

第43回技能五輪国際大会（ブラジル・サンパウロ大会）の概要

1 技能五輪国際大会概要

技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）は、国際的に技能を競うことにより、参加国・地域の職業訓練の振興、技能水準の向上等を図るとともに、青年技能者の国際交流と親善を目的とした大会で、1950年（昭和25年）に2カ国（スペイン、ポルトガル）で始まりました。1971年（昭和46年）まで原則毎年開催されていましたが、それ以後は原則2年ごとに開催されています。

1966年（昭和41年）WorldSkills International(WSI)が参加国・地域の代表により組織され、このWSIが定めた規約に基づき国際大会が運営されています。日本では、中央職業能力開発協会がWSIに加盟しています。

日本は、1962年（昭和37年）の第11回大会から参加しており、1970年（昭和45年）の第19回大会が東京・千葉、1985年（昭和60年）の第28回大会が大阪、2007年（平成19年）の第39回大会が静岡で開催されました。

2 次回第43回開催地・日程

(1) 開催地：ブラジル（サンパウロ） アニエンピ・エキシビジョンセンター

(2) 日程：平成27年（2015年）8月11日（火）～16日（日）

8月11日（火）	開会式 イビラプエラ体育館
8月12日（水）～15日（土）	競技日 アニエンピ・エキシビジョンセンター
8月16日（日）	閉会式 イビラプエラ体育館

3 競技職種（50職種）

ポリメカニクス	情報ネットワーク施工	製造チームチャレンジ	メカトロニクス
機械製図CAD	CNC旋盤	CNCフライス盤	石工
ビジネス業務用ITソフトウェア・サービス	溶接	印刷	タイル張り
自動車板金	航空機整備	配管	電子機器組立て
ウェブデザイン	電工	工場電気設備	れんが積み
左官	広告美術	移動式ロボット	家具
建具	建築大工	貴金属装身具	フラワー装飾
美容/理容	ビューティーセラピー	洋裁	洋菓子製造
自動車工	西洋料理	レストランサービス	車体塗装
造園	冷凍空調技術	ITネットワークシステム管理	グラフィックデザイン

（続く）

看護	構造物鉄工	プラスチック金型	ビジュアル販売促進
試作モデル製作	曲げ板金		
建設コンクリート施工 ¹	パン製造 ¹	産業機械組立て ¹	重機メンテナンス ¹

1 今大会からの新規職種 2 網掛けは日本が参加しない9職種（「パン製造」の派遣選手については、別途2月に開催される予定の業界団体主催の選考会の結果を踏まえ判断がなされるもの）

4 参加予定国・地域、参加予定選手数

57カ国・地域から約1,200名が参加予定